

英彦山青年の家 ふくおか体験活動出前隊 実施要項

1 活動提供内容（複数の活動を選択して実施することもできます。）

（A）児童生徒への体験活動プログラム支援 ※活動時間は目安となり、【 】は準備物です。

① 火おこし体験（30分～60分程度）

○ほぐした麻ひもにファイヤースターターで火花を散らし、杉の葉や枝を加えて火をおこします。

【青年の家】ファイヤースターター、簡易かまど

【団体】麻ひも、はさみ、軍手、杉の葉、枝 ※杉の葉がない場合は新聞紙等の紙類でも可

② 野外調理（ホットドッグまたは焼きマシュマロ）（60分～90分程度：食事込み）

※基本、①の活動と組み合わせて行います。

○ホットドッグは、食材をアルミホイルで包み、牛乳パックに入れます。①の方法で火をおこし、牛乳パックが燃え終わると、チーズがとろけたホットドッグができあがります。

○焼きマシュマロは、マシュマロを串刺しにし、①の方法でおこした火に近づけます。うっすらと焦げ目がつくと、中がトロトロの焼きマシュマロができます。

【青年の家】①、火ばさみ

【団体：ホットドッグ】①、パン、チーズ、ウインナー、アルミホイル、牛乳パック、ゴミ袋

【団体：焼きマシュマロ】①、マシュマロ、串、ゴミ袋

③ 森の写真立てづくり（90分～120分程度）

○枝をのこぎりで（長さ大1本：30cm程度、中2本：25cm程度、小3本：20cm程度、太さ1～2cm程度）切り、輪ゴムや麻ひもで固定し三角錐の形にします。木の実やモールなどの装飾品をグルーガンで固定すると完成です。木の実には絵を描くこともできます。

【青年の家】のこぎり、グルーガン

【団体】枝、麻ひも、輪ゴム、はさみ、軍手

【団体：絵を描いたり、飾りつけをする場合】マジック、ポスカ、グルーガンの芯、装飾品

④ キーホルダーづくり（60分程度）

○丸太をのこぎりで（長さ1cm～2cm程度、太さ5cm～8cm程度）輪切りにし、紙やすりで磨き、キリで穴をあけ、キーホルダーチェーンをつけたら完成です。表面に絵を描くこともできます。

【青年の家】のこぎり、キリ

【団体】丸太、紙やすり、マジック、キーホルダーチェーン、ボンド

⑤ ひこランタンづくり（60分程度）

○枝をのこぎりで（長さ20cm程度を6本）切り、輪ゴムや麻ひもで固定し三角錐の形にします。三角錐の面に和紙や色紙などを貼り付けたら完成です。

【青年の家】のこぎり

【団体】麻ひも、輪ゴム、のり、和紙等の紙類、ライト（小）、電池、枝、はさみ、軍手

⑥ レクリエーション（45分～90分程度）

○目的や実態に合わせて職員がレクリエーションを行います。仲間づくりにおすすめです。

【青年の家】レクリエーションに必要な道具、音響機器

【団体】マイク、ホワイトボード

⑦ ニュースポーツ体験（30分～120分程度）

○モルックやボッチャを行います。

【青年の家】モルック、ボッチャ、音響機器

【団体】マイク、対戦表、筆記用具、グループ分け

※基本的にモルックは屋外、ポッチャは屋内での実施をおすすめします。

⑧ 自然教室・ふれあい合宿等の事前指導

○青年の家の使い方や安全指導を行います。事前学習におすすめです。

【青年の家】事前指導に必要な資料

【団体】スクリーン、プロジェクター、マイク（必要に応じて）、筆記用具、メモ用紙

※基本的にZOOMでの事前指導となります。

⑨ 英彦山環境・防災教育

○英彦山の環境や森林、生き物、防災についての学習を行います。

【青年の家】事前学習に必要な資料

【団体】スクリーン、プロジェクター、マイク（必要に応じて）、筆記用具、メモ用紙

(B) 教職員・指導者への体験活動支援

① 自然体験活動における安全指導（４５分～９０分程度）

○実技を交えた講話をします。

【青年の家】自然体験活動に必要な資料

【団体】自然体験活動に必要な道具

※準備物が異なるため、実施したい自然体験活動のプログラムを、事前にご検討ください。

② 野外活動や集団宿泊活動を効果的に行うための企画・立案の仕方（４５分～９０分程度）

【青年の家】野外活動や集団宿泊活動に必要な資料

【団体】野外活動や集団宿泊活動に必要な用具

※準備物が異なるため、実施したい活動プログラムを、事前にご検討ください。

2 時 間

活動時間 １０：００～１６：３０の間

準備時間 活動時間前の３０分から１時間（青年の家職員）

片づけ時間 活動時間後の３０分から１時間（青年の家職員）

3 実施までの流れ

【団体の手順】

① 電話の申込で、期日を決定します。（申込は１ヵ月前までです。）

② HP から出前隊申請書を、電子申請にて提出をします。

電子申請 URL

<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=bfd15s9E>

電子申請 QR コード



③ 青年の家職員と内容の打ち合わせをします。

4 留意事項

- ・原則、活動内で使用する【 】内の準備物は、団体にご準備をお願いしています。